

早春の味に舌づみ

第24回 新酒とふるさとの味まつり



▲歩行者天国にした道路にはたくさんの人があふれ、高森の味を楽しんでいました

2月11日から3月11日までの1か月間開催された「新酒とふるさとの味まつり」。最終日の3月11日には観光交流センター一帯で「ラストイベント」が行われました。今年は、山村酒造前から観光交流センターまでの道路を歩行者天国にして例年にもまして盛り上がっていました。今年は県内外から新酒と高森の特産品を求め、約4,500人が来場。阿蘇あか牛の丸焼きややまめの塩焼き、地鶏の炭火焼きなどがお店され、どの店も行列ができていました。また、ステージ上では大道芸やひょっこ踊り、阿蘇味噌つめ放題、獅子舞も披露され、早春の高森はぎわいの1日となりました。

町の特産品が
ざらり!

